

朝日大学病院を受診された患者さまへ

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い実施をします。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いる研究等については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされており、このような手法を「オプトアウト」と言います。オプトアウトを用いた臨床研究は下記の通りです。なお、研究への協力を希望されない場合は、下記に記載されている担当者までお知らせください。

研究課題名	高次脳機能障害を有し自宅退院した患者に対する退院指導の実態調査
当院の研究責任者 (所属)	小崎 明美 (看護部 看護師)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	高次脳機能障害患者さんの諸情報から退院指導の特徴を明らかにすることにより、退院指導を評価する視点を得ることを目的とします。
調査データ該当期間	2022年4月～2022年9月
研究の方法(使用する 資料等)	上記期間に、当院の3階西病棟に入院して自宅に退院した高次脳機能障害患者さんのカルテから、入院中の記録(性別、年齢、病名、治療内容、発症日、入院期間、既往歴、手術の有無、入退院時のMMN、mRS、FIM、家族構成と主介護者、退院指導内容とその反応、指導対象者、転帰)及び退院後の記録(退院後初回面談記録、在宅支援シート)を使用させていただきます。
試料/情報の他の機関 への提供	なし
個人情報の取扱い	情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究成果が公表される場合でも個人が特定されることはありません。
本研究の資金源(利益 相反)	利益相反無し
お問い合わせ先	朝日大学病院 看護部 看護師 小崎 明美 電話：058-253-8001
備考	